



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

The service club of the YMCA Affiliated with the international association of Y's Men's clubs "To acknowledge the duty that accompanies every right"



06
2026

心を求めて例会に到り 境地を得る例会を去る

強調月間 H, 評価と引き継ぎ

京都パレスワイズメンズクラブ会長
新納 麻衣子
「恩返し and 恩送り」
～恩送りのバトンを次の世代に～
"give back and pay it forward"

国際会長(IP)
Edward Ong (シンガポール)
「信念、愛、行動」
～共に、より強く～
"Faith, Love, Action"
"Together Stronger"

アジア太平洋地域会長(AP)
田上 正 (熊本むさしクラブ)
「信念と愛を持って行動しよう!」
～YMCA、ユースと共に地域社会に
貢献しよう!～
"Act now with faith and love!"
"Contribute to local society together
with YMCA and Youth!"

西日本区理事
中井 信一 (奈良クラブ)
「世界中の仲間とYYYライフを
楽しみましょう!!」
～あなたに寄り添う。
あなたを忘れない。～
"Let's enjoy the YYY life together
with our friends all over the world!!"
"Stay with you. Never forget you."

京都部部长
隠塚 功 (京都パレスクラブ)
「次のステージを求めて!」
"Looking for the next stage!"

会 長 新 納 麻衣子
副 会 長 川 田 拓 志
副 会 長 小 林 千 春
書 記 大 森 夏 彦
書 記 倉 貫 彰 子
会 計 小 森 由 子
会 計 堀 靖 之

<https://kyoto-palace.net>
Bulletin 2026.06.01発行
第55巻 第12号 通巻644号
CHARTERED 1971



今月の聖句 詩編 145 編 9 節

主はすべてのものに恵みを与え、造られたすべてのものを
憐れんでくださいます。



55期をふりかえって

第55期 京都パレスワイズメンズクラブ会長
新納 麻衣子

早いもので55期があと1ヶ月で終わろうとしています。最初のころは、役員会や例会の挨拶、その他さまざまな場所で会長としてふるまうことにとっても緊張して疲れていましたが、やっと慣れてきたところで任期満了です!

会長主題「恩返し and 恩送り」の実践として私が力を入れたのは、会長挨拶と記念例会の集客の二つです。

一つ目の会長挨拶は、会長からメンバーへ普段思っていることを伝えることのできる大切な機会として、毎回準備をしっかりと行いました。思っていることをストレートに言いすぎとの批判もありましたが、かっこつけても仕方がないので、おもしろい会長だなどと思ってもらえたのではないかと思います。

二つ目の記念例会の集客は、都合のつく限り、部会や他クラブの例会に出席、またIBCの周年記念例会にも出席し、記念例会アピールを行いました。コロナにより交流が途絶えていたIBCから多数ご出席いただけましたことが何よりうれしかったです。

ただ、こうして1年間を振り返り思うのは、会長として一生懸命がんばってもできることはほんの少しだということです。例会、委員会活動、京都部部会、周年記念例会と全ての事業が記憶に残るすばらしいものになったのも、メンバー一人ひとりの活躍のおかげだと改めて思います。おかげで55期はパレスクラブ飛躍の年となりました。

メンバーにとっては大変忙しい1年となり、負担も大きかったと思います。リーダーシップを発揮できず頼りない会長でしたが、メンバーから一生の宝物をもらった気がします。周年会長をお引き受けして本当によかったです。ありがとうございました。この勢いのまま福井正太次期会長にバトンタッチ!メンバー全員でもっともっと素晴らしいクラブにしていきたいと思います。引き続きどうぞよろしく願いいたします。

例会出席

| | 5月第一例会 | 5月第二例会 |
|----------|----------|----------|
| 在籍クラブ会員数 | 72名 | 72名 |
| 担当主事 | 1名 | 1名 |
| パレス功労会員数 | 1名 | 1名 |
| パレス維持会員数 | 3名 | 3名 |
| 月間MU総数 | 0名 | 0名 |
| 月間出席者数 | 58名 | 58名 |
| 月間出席率 | 81.9% | 81.9% |
| | メンバー 52名 | メンバー 45名 |
| | メネット 0名 | メネット 0名 |
| | コメット 0名 | コメット 0名 |
| | ゲスト 3名 | ゲスト 1名 |
| | ビジター 1名 | ビジター 0名 |
| | スピーカー 0名 | スピーカー 0名 |

ニコニコ / ファンド

| | |
|------------|------------|
| ニコニコ5月第一例会 | 12,000円 |
| ニコニコ5月第二例会 | 57,000円 |
| 累計 | 257,000円 |
| ファンド収益4月 | 105,366円 |
| 累計 | 1,872,226円 |

5月第一例会

新緑例会 第1301回 05-13 wed. THE GATE HOTEL 京都高瀬川 by HULIC 安田 久理人 

今回は例会場を変え、木屋町高瀬川沿いのTHE GATE HOTEL 京都高瀬川 by HULIC 8階「Anchor Kyoto」にて開催されました。冒頭、新納会長からの挨拶後、先月大成功にて幕を閉じた55周年記念例会について、吉岡実行委員長より総括の挨拶がありました。また、各部門の班長からも心のこもったコメントがありました。

乾杯は福井次期会長から。改めて周年例会の成功を祝い、一同杯を上げました。早くも会場内は熱気に溢れ、美味しい食事や飲み物を堪能しながら、そこかしこで楽

しい会話が弾みました。雰囲気が高潮に達したその時、森田ドライバー委員長からの紹介で登場したのは「アツシオノ」さんでした。CANADA's Got Talentの決勝にも進出したマジシャンによる、夜景の見える素晴らしい会場での世界最上級のマジックに会場内は感嘆と歓声、そして拍手喝采に包まれました。お酒にもショーにも酔いしれた、素晴らしいひと時でした。

ご準備いただきました皆様、本当にありがとうございました。



5月第二例会

第1302回

05-27 wed.

ホテルオークラ京都

山本 一博 

5月第二例会は新人メンバースピーチ。新入会員が多くて、新人スピーチが回ってくるのは入会から1年以上経過した頃という嬉しい悲鳴。今回のお2人も既に次期の三役に抜擢された逸材です。

さて1人目、黒田晃代ワイズは4人姉妹の三女。ビールと柴犬と姪っ子さんが好きという自己紹介から、京都信用金庫→府立医大教授秘書→医療系ベンチャーに勤めながら税理士資格を取得、昼間は会社員を継続しつつ税理士開業という経歴を披露されました。最愛の柴犬「クロちゃん」が虹の橋を渡り、大好きだったお父様を亡くされた時と同様に落ち込んでいた頃にパレスに誘われて入会。今は大変楽しいという嬉しいお話でした。

2人目は神田行宏ワイズ。「神田の生態」と題してのスピーチでした。警察官のお父さん、京都踏水会、バレーボールといかにも体育会系の経歴、瓦葺き師からウエディングプランナーという異色の職歴、独立前の会社で薫陶を受けた超ブラックな社長とのエピソードなど、全てが「抜



群のストレス耐性」という自己の強みに繋がっているとのこと。最後に最近ステータスに変化があり、いわゆるバツ3になられたという報告もありました。

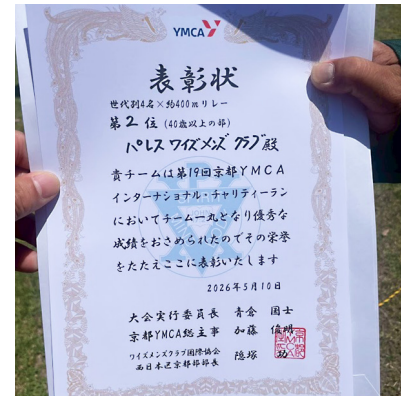
例会の終盤は今年度最後の通常例会という事でメンバー全員のニコニコ。その後の二次会はブレラで大野ワイズの誕生日のお祝いと盛り沢山な1日でありました。

第19回京都YMCA国際チャリティラン2026

絶好の五月晴れの下、147名のランナーと71名のボランティアを迎え、盛大に開催されました。世代別リレーやグループウォークでは、京都パレスの皆様が力走や仮装が会場を大いに盛り上げてくださいました。

また、多大なるご協賛をいただき、参加費等と合わせて総額800,000円が集まりました。経費を除く全額をYMCAの障がい児支援活動に役立てさせていただきます。会場設営での山本・坪内両ワイズ、音響での川上ワイズのご奉仕をはじめ、パレスクラブの皆様が温かいご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

05-10 sun. 嵐山東公園 京都YMCA担当主事 藤尾実



Hello!! 新人メンバー紹介 村古 英正



株式会社クエスト管理の村古と申します。この度の入会に関して、弊社ならびにウエストクラブの塚本ワイズを通じて大野ワイズからご紹介をいただき、ご縁となりました。簡単に生立ちを申し上げますと、私は1973年6月に福井県小浜市で誕生しまして今年で満53歳を迎えます。進学とともに上洛し、卒業後、不動産業界に飛び込み、約30年間業界に属しています。入会のタイミングが年齢的に遅めかと感じておりますが、「楽しんで」をテーマに可能な限り積極的に様々な行事に関わっていきたく思います。どうぞよろしく願いいたします。

Hello!! 新人メンバー紹介 荻野 祐次



この度、55周年例会でパレスクラブに入会いたしました荻野祐次です。大橋ワイズとのご縁をいただき、歴史あるクラブの記念例会で一員となれたことを大変嬉しく思っております。普段は四条御幸町を少し上がった所で焼肉リンという焼肉屋をしており、休日はゴルフの練習に熱中しています。これからは、ワイズの精神を学びながら、諸先輩方と共に地域社会への奉仕活動に励み、皆様との親睦を深めていきたいと考えております。右も左も分からない新入会員ですが、明るく元気に活動へ参加してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

リトリートセンター開設60周年記念募金



みなさま方のご厚志で、寄付の合計は13,376,197円となりました。厚く御礼申し上げます。

次世代を担う子どもたちが健やかに集い、育つ拠点を私たちはこれからも育んでまいります。

引き続き、募金へのご協力をお願いいたします。

詳細は下記二次元コード、または以下のURLをご覧ください。

<https://kyotoymca.or.jp/facilities/?p=1446>

※クレジットカードによるオンライン決済もご利用いただけます。



京都市動物園象飼育費支援

05-13 wed. 京都市動物園 植田 泰司



5月13日、京都市動物園で象への飼育費支援事業が行われました。式典後には園長の和田さんに園内をご案内いただき、象の糞の再利用やゴリラの寿命、フラミンゴの習性、カバの日焼け止め成分の研究、キリンの繁殖など興味深いお話を伺いました。動物の歯についてのお話では、大橋ワイズが特に興味深そうに聞き入っておられた姿も印象的でした。また、動物ごとに異なる飼育方法や健康管理についても詳しく説明いただき、学びの多い時間となりました。飼育現場での工夫や情熱、命を預かる責任の重みに触れる、大変貴重で贅沢な訪問となりました。



5月役員会議事録

- 第1号議案 京都YMCA三条保育園物品寄贈サポートの件【承認】
- 第2号議案 2026-2027年度(次期)アジア太平洋地域E F事業主任輩出の件【承認】
- 第3号議案 2026-2027年度(次期)西日本区「新・ラオスにYMCAを! 特別委員会」委員輩出の件【承認】
- 第4号議案 委員会配属の件【承認】
- 第5号議案 弔電送付の件【承認】



今後の予定

- 06-03 Wed. 6月役員会(新旧合同)
- 06-12 Fri. 西日本区大会前夜祭
- 06-13 Sat. 西日本区大会
6月第一例会振替
- 06-24 Wed. 6月第二例会 引き継ぎ例会
- 06-27 Sat. キックオフ研修会



Happy Birthday!

- 04 杉本 光一
- 08 大橋 芳夫
- 08 長谷川 俊之
- 12 木下 堯大
- 17 谷口 龍一
- 19 小林 千春
- 19 橋本 尚史
- 25 村古 英正

Happy Anniversary!

- 04 橋本 尚史・梨佑 夫妻
- 07 山本 好一・節子 夫妻
- 11 谷口 龍一・恵子 夫妻
- 11 服部 洋典・淳美 夫妻
- 12 泉 慎平・夕紀 夫妻
- 15 豊福 火水成・明日香 夫妻
- 18 岡本 就介・敦子 夫妻
- 18 西村 京子・正慈 夫妻





弁護士法人 プロフェクト法律事務所

Q1 なぜこのお仕事？

A 物心ついたころから、多数派よりも少数派、陽の当たらないところに目がいく性格でしたので、そのような少数派の視点から活動することが許される弁護士になろうと思いました。

Q2 仕事をする上で大切にされていることは？

A 法的な観点は当然のこと、依頼者の方に寄り添って幅広い観点から最適な解決を提供できるよう一つひとつの案件に丁寧に取り組むことです。

Q3 苦勞していることは？

A 人間を相手にする仕事であり、表現の仕方、説明の順番、強調する部分などによって結果が変わってくるがありますので、その組立て方にはいつも神経を使います。

Q4 活動される中で嬉しかったことは？

A 月並みですが、案件が解決して、依頼者の方から依頼してよかった、救われたと言ってもらえた瞬間です。

Q5 今後の展望は？

A AIに負けないよう人間力を磨いていきたいと思ひます。

中京区で弁護士事務所を構えられている川田ワイズ。Q1のお話をお聞きした際、思わぬ共感が生まれ、私としては初めての感覚で、今まで以上に親近感が湧きました。お話を伺っていても、とても冷静で効率を考えておられる一方で、冷たさはまったく感じられず、むしろ温かさを感じました。「困った時には、この方に弁護をお願いしたい」——そう思える方でした。お忙しい中、お時間をいただきありがとうございました。また込み入ったお話をしましょう。

設立：平成21年10月
従業員：弁護士4名
従業員3名



弁護士法人 アローズ小林法律事務所

Q1 なぜこのお仕事？

A 小林家は「医者になれ」という厳しい家訓のもとに育った幼少期。大学で法学部に進み、医者の道ではなく別の仕事を考え始めましたが、「サラリーマンには向いていない」「成果が目に見える仕事がしたい」と思ひ、弁護士を志しました。

Q2 仕事をする中で大切にされていることは？

A 顧客満足です。「お願いして良かった」と思っていただけで仕事をしています。

Q3 苦勞していることは？

A 人の能力は80%が限界とも言われますが、この仕事は100%、120%を求められるところなんです。

Q4 活動をする中で嬉しかったことは？

A 本音を言うと、あまりないですね。次の案件で常に手一杯ですし、報酬や裁判の勝敗についても、嬉しいというより「安心した」という感覚の方が近いです。ただ、仕事柄さまざまな業種のことを知れるのは楽しいですね。

Q5 今後の展望（目標）は？

A 事業承継の分野により注力していきたいです。

中京区で弁護士事務所を構えられている小林ワイズ。いつも飄々とされている印象でしたが、今回お話を伺いし、若い頃から相当な苦勞と努力を重ねてこられたことを知り、大変驚きました。特にQ3の回答からは業務の過酷さが伝わり、さらにQ4のお話を伺いしても、日々非常に多忙な中で仕事をこなされていることがよく分かりました。それにもかかわらず、普段はそのような様子をまったく見せられない姿に、頭の下がる思いでした。私がパレスに入る以前から存じ上げている千春さん。どうかお身体を大切に、これからもよろしくお願ひいたします。

設立：平成21年7月



広報委員長のつづやき



植田 泰司
Hiroshi UEDA

このつづやきも、今回で最後となりました。広報として何かを伝えてきたつもりでしたが、振り返ってみると、XBULLETINの取材も含めて、自分自身がこの場所から多くのことを受け取っていた時間だったように思ひます。パレスには決まった形がありません。だからこそ、それぞれの関わり方が、そのままクラブの色になっていく。正解を揃えないままでも、場として成り立っている。そのこと自体が、このクラブの魅力であり強さなのだと感じています。広報委員会の高木ワイズ、伊藤ワイズ、隠塚ワイズ、爲國ワイズ、向田ワイズ、渡邊ワイズ、また関わってくださった皆さまに、心から感謝を。そしてこれからも、この場所がそれぞれにとっての居心地のよい場であり続けることを願っています。10年後、50年後、100年後。パレスのメンバーがこのブリテンを読んで、私の子孫を訪ねてくれたら面白いな、と。そんなことを妄想しつつ、このつづやきを終わりたいと思ひます。1年間にわたり、ご愛読いただきありがとうございました。